

一般質問の 行方 追跡

その後どうなった 議会の声

信号機の見直しについて

質問事項

役場西の、旧県道高崎渋川線の信号機設置は。

町長答弁

警察では、25年10月15日以降に着工予定とのこと。

処理事項

平成25年12月6日に信号機が設置された。



役場西の信号機

全員協議会報告

米軍新型輸送機オスプレイの参加が見込まれる 日米共同訓練に関して

12月10日に全員協議会を開催し、日米共同訓練に関して、まちからの説明を求めました。

訓練は26年2月下旬から

3月中旬までの2週間程度行われます。県内では榛東村と高崎市にまたがる相馬原演習場内で実施されるということです。

さらに、17日の定例会閉会后に、この訓練に関して再度の全員協議会が開かれ、まちからの要望内容の説明がありました。

今回の共同訓練には、オスプレイの参加が見込まれるため、今後はまちと連携し情報を共有し、安全に十分配慮して対応していくこ

とを確認しました。なお、およそ1ヶ月前に、まちに概要説明があるとのこと。

「へたがいい！へたでいい！」

絵手紙愛好会 高橋武さん（大久保寺上）



平成12年の「ときめき講座」が契機となり誕生した会です。

現在会員は28人。毎月第三土曜日の午後2時より文化センターで青葉先生を迎えて、和気あいあいとした和やかな雰囲気楽しく勉強しています。

絵手紙は「へたがいい、へたでいい」といわれているように、うまく書こうと

するより素直な気持ちで物を見つめ、描くことが大切だといわれます。私たちは、絵手紙を通じて、素直で豊かな心を育み、見る人に潤いと安らぎを与えられたら

と思っています。毎年まちの文化祭に作品を展示させてもらっており

ます。興味のある方は、私たちと一緒にやってみませんか。参加大歓迎です。



議会を
傍聴して



石関 秀一さん
（南下）

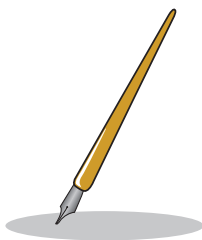
2日間で5人の議員の一般質問を傍聴しました。

かつて桑畑の点在したのかな農村は、人口増加の著しい勢いのあるまちへと

発展しています。一方で子どもたちの教育環境や高齢者への気配り、公共交通の確保など、住みよいまちにするための課題は多くあります。細やかな議員の質問に、町長・役場職員は誠実に答え、時に白熱した質疑応答には、町民のために行政を生かそうとする熱意が感じられました。未来像と

しては、駒寄インターの拡大や南下城山防災公園の整備とともに、町外から見学者が訪れるような、歴史民俗資料館の建設もぜひ実現してほしいものです。

熱心な傍聴者が数人おりましたが、傍聴席からの目も議会を充実させるのに不可欠なのだと思います。



私とひとこと

これからもこの場所が子育てしやすく、優しい故郷であり続けることを願っている。



入澤 千枝さん
（溝祭）

ふるさと

このまちに移り住んできた当初、「空が広い」と思った。生活していると季節の移ろいをはっきりと感じ取ることができた。慣れない車社会にとまどい、覚悟していたはずのからっ風は厳しかったが、人の心は暖かかった。